

燃料部

JAグループ福島クミアイ
プロパン営業コンテスト開催

7月19日(木)、「平成30年度JAグループ福島クミアイプロパン営業コンテスト」をJA福島ビル多目的ホールで開催しました。

このクミアイプロパン営業コンテストは、県内各地のJA・JA株式会社からクミアイプロパン担当者を募集し、お客様への接客・サービスの向上を目的として、今回で7回目の開催となりました。

コンテストでは、お客様に対する快適生活の提案をテーマとして、日頃の営業手法を競い合いました。

佐藤勝則大会委員長(JA全農福島副部長)の挨拶のあと、JAみちのく安達燃料(株)の遊佐敏栄選手による選手宣誓を皮切りに競技が始まり、選手は緊張しながらも真剣に取り組みました。

選手全員が練習の成果を発揮した結果、梅宮雅夫審査委員長(JAあいづ燃料(株)取締役部長)から、「年々レベルが上がっており、ぜひ職場で水平展開していただきたい」と講評をいただきました。

今回磨き上げた営業手法をもとに、JAグループ福島クミアイプロパン担当者は、みなさまの



お客様のために真剣に競技する選手



選手の皆さん(左から)山口選手、管澤選手、遊佐選手、須田選手、高橋選手

特別賞	高橋 秀和選手 (JAあいづ燃料(株))
特別賞	山口 八寿夫選手 (JAサービス夢みなみ)
優良賞	須田 眞選手 (JA会津つば)
優秀賞	管澤 秀和選手 (JA郡山市燃料サービス)
最優秀賞	遊佐 敏栄選手 (JAみちのく安達燃料(株))

営農企画部

第2回 JA担い手支援(TAC)
管理者・担当者研修会実施

8月2日(木)、平成30年度第2回JA担い手支援(TAC)管理者・担当者研修会を開催しました。今回の研修会の主な目的は、農家や農業法人に訪問した際に課題や要望を聴き取る手法について研修することであり、合計35名の担い手担当管理者が参加しました。

研修会では、(株)ラジオ福島のアナウンサーである菅原美智子様を講師としてお招きし、「コミュニケーション・スキル向上について」という演題により、アナウンサーの視点による相手とのコミュニケーション・スキルの取り方を学びました。具体的には傾聴スキルの改善であり、聴く側としての表情や返答の態度はどうすればよいか、また伝える側としてどのような話題をするのか、言葉の選び方はどうすれば良い印象を与えられるかなど、様々な視点においてのコミュニケーションのポイントを学びました。

また、実践演習として研修参加者同士で、情報を引き出すための会話のシミュレーションを行い、



熱心に話を聴く受講者

代表の6組が発表を行いました。

参加者からは、「普段意識していないことが明確になり参考になった」「今後の担い手への訪問に早速活用したい」との感想がありました。

今後ともJA全農福島およびJA福島担い手サポートセンターでは、農業経営全般に関するサポート機能の強化を通じて、担い手の皆様のお役に立てるよう取り組んでまいります。

JAライフ
クリエイティブ福島JAふれあい食材
お料理フォトコンテスト

JAふれあい食材では、JAふれあい食材の材料を使用した「ご自慢料理」の写真とお料理レシピを募集しています。

募集期間

8月1日(水)～9月30日(日)

応募資格

福島県在住の「JAふれあい食材」をご利用の方

参加条件

①「JAふれあい食材」でお届けされた食材を使用した料理であること

②応募作品は一人様一作品まで

応募方法

①(株)JAライフクリエイティブ福島ホームページ
www.jalif.jp/photo/

②スマートフォン

チラシ表面に記載のQRコードから

③チラシ裏面の応募用紙写真添付と必要事項をご記入のうえ、ふれあいさんにお渡しください。

賞品

「おいしそうで賞」10点(5000円相当の品)

参加賞

応募者全員に粗品をプレゼント

その他

詳しくは応募チラシまたは(株)JAライフクリエイティブ福島ホームページをご覧ください。



管理部

安全安心を食卓に
「GAPフェア」を開催

7月24日(火)から、イオン福島店・ヨークベニマル西店で「GAPフェア」安全安心を食卓に」が開催されました。

売場にはJAふくしま未来モモ部会とJA福島さくらたむら地区トマト専門部会の認証農場から初めて出荷された「あかつき」と「トマト」が店頭に並び、売り場は甘い香りと鮮やかな赤とピンク色に染まりました。

フェア開会に先立ち、内堀雅雄福島県知事・大橋信夫JA福島五連会長、家坂有朋イオン東北代表、(株)ヨークベニマル真船幸夫代表取締役社長がそれぞれの会場で壇上に立ち、今後もGAP認証取得日本一を目指す取り組みの紹介や、GAP認証を消費者に理解して頂く取り組みに協力することを約束しました。

会場ではGAPに関する「O」×「X」クイズも行われ、GAP認証の認知・理解を深めていただくイベントも同時に開催されました。



華やかな売り場の様子



左からミスピーチ、真船社長、内堀県知事、大橋会長